



第1回 国際オープンテレ大会 10mBクラス 優勝

高津 洋一さん

京都平安京支部

――『第1回国際オープンテレ大会』の10mBクラスで優勝しました。おめでとうございます！
高津）連絡をいただいて、まさか・・・予想外の結果に驚きました。勝因があるとしたら、僅かに外れた5点が無かったことと、吹き損じした感覚の矢が7点に当たった運の良さです。得点を確認したら準優勝の山田正成さんと同点。パーフェクトの数が多い方が上位という規定が最後の後押しをしました。パーフェクトが多くても同点だったことへのちょっとした悲しさと、10mAクラスとの得点の差を感じます。

――コロナの影響でこれまでのような参加選手が一か所に集まって行う大会とは異なる形式での大会になりました。

高津）参加者の多い会場と少ない会場で雰囲気違う部分があったと思います。私の場合は会場が緊急事態宣言の延長で継続して閉鎖になり、再度の延長もあって開催を危ぶみました。そのまま使用できなかった会場も多かったようですが、幸いにも会場が使えるようになり別日程で行いました。このことが競技会という感じを薄め、好結果につながったと思います。準備の苦労をされた支部長様に感謝です。

――今回の競技中に気をつけていたことは？

高津）正確な基本動作とくわえてから吹くまでのタイミングを一定にするように心がけました。得点を意識しないでの的だけを見るようにしましたが、6ラウンド目は欲が出たのか3点に当たってしまいました。

――普段の練習で心がけていることなどがあれば教えてください。

高津）大きく外れた時にどこに原因があったか考えるようにすると、7点に当たった時の吹くタイミングを繰り返せるように心がけています。

――秋に『吹矢の日』記念テレ大会（仮称）が開催される予定ですが、参加する気持ちは？

高津）参加したいと思っています。

――『吹矢の日』記念テレ大会（仮称）への意気込みをお願いします。

高津）更に練習を積んで、ベストを尽くして運を引き寄せて好成績を残せたらうれしいなと思います。

――スポーツウエルネス吹矢を続けて行く中で何か目標のようなものがあれば教えてください。

高津）7点への当たり率を上げて、3点や1点への当たり率を下げるのを目標にして練習を楽しみたいと思います。